

平成 28 年度 前期学校関係者評価

吉岐市立霞翠小学校

評価者：霞翠っ子育成協議会委員 17名

評価日時：平成 28 年 10 月 13 日 7:00~8:00

1 教育活動全体について

- 学習だけでなく、集団生活をするコミュニケーション力やルールを守ることなど指導も大変な時代になっていると思うが、子どもたちにいろいろな体験をさせてほしい。
- 良さに気づき、認め合う学級経営がなされている。
- 子どもたちのことを一番に考え、頑張っておられると思う。その成果が学力面、生活面の向上につながっているのではないかと思う。
- やさしい子、げんきな子の評価に比べると、かしこい子の評価が少し低くなっているのが気になる。特に読書活動。（読ませる時間がないのか？、子どもが忙しいのか？）」
- 先生方が評価されているとおりの内容だと感じている。
- 霞翠小ならではの地域と家庭・学校みんなで子どもを育むといったさまざまな教育活動は大変素晴らしいと思う。誇り高い学校だと思う。
- いろいろなイベントが、子どもたちが楽しくやれるよう工夫されている。（ごみゲッツ、わんぱく相撲、どんぐり隊等）
- パワフルマラソンは、頭だけでなく、体も覚醒し、良い取組だと思う。
- さまざまな行事に一生懸命取り組まれていると思う。親からしてみれば、休みを取るのが大変だが、行事のたびに子どもたちの成長を感じることができるのは、とても素晴らしいと思う。
- 各項目においての達成率が、昨年度と比べ半数以上、上がっていることは成果が出ていると思う。
- 地域の一員として行事に参加し、楽しむことができている。
- 年間を通じて、さまざまな行事が生まれ、素晴らしいと思う。
- 達成率が、昨年度より低下している項目については、原因を究明し対策が検討されているので、今後の活動に活かしてほしい。

2 教職員について

- 先生方は、とても大変だとは思いますが、子どもたちのためによく動いていただいている。
- 一人一人のニーズに応じた個の指導が行われている。
- 子どもたちへの声かけが素晴らしい。とても熱心で、その子のニーズに合った対応が成されているので、信頼関係ができていると思う。（複数）
- 授業等については、工夫が成されていると思う。
- 学習指導法の工夫改善があったとのこと、子どもたちも慣れてきたとのことだが、今後も繰り返し十分な成果が出るよう良い学習作りになると良い。いつも熱心に指導していただきありがたい。
- 先生方は、熱心に子どもたちに指導されていると思う。問題が生じてもすぐに対応がなされている。いつも感謝している。
- ☆☆先生の、あの話がおもしろかった等よく耳にする。学校全体でコミュニケーションをよくとってもらえているんだと思う。
- 学級全体を見回し、子ども全員が理解できるよう、指導してくださっている授業となっている。

- 行事一つ一つをとっても、子ども全体がまとまり、感動をもらって、伝統行事が長く続くということは、子どもたちが伸び伸び過ごせるように見守って下さる先生方のお陰だと思う。
- とても素直で優しい子が多いと思う。その反面、いろいろなことに対して負けない気持ちやゆずらない気持ちなど、強い気持ちをもった子が少ない気もする。
- 先生方が昼休みに子どもと共に行動されている場面をよく見かける。熱心さを感じる。
- 子どもたちにできる限り分かりやすく教えてあることを感じている。
- 授業を参観したことがないので回答しにくいですが、運動会を見る限り、子どもたちに寄り添い、テキパキと行動し、指導がなされていたのでとても良かった。

3 子どもについて

- 集団登校時、元気に挨拶ができています。しかも、高学年の児童が低学年の児童を引っ張っていてとてもよいと思う。
- どんぐり隊が定着して、子どもも喜んで参加している。地域との交流もできて他校の模範となっている。
- 1年生から6年生までとても仲がよいこと、特に上級生が下級生をお世話したり、思いやりたりする姿がとてもほほえましく、印象的である。
- 子どもたちはよく挨拶をしてくれる。トイレのスリッパもきちんと並び、図書室の本も比較的きちんと並んでいるように思う。このことから、規則遵守を根気よく指導していけば、ますます向上していけるだろうと思う。
- 挨拶は、集団で行動している時はよくするが、一人で登下校している時は、自分から挨拶する子が少ないように感じる。
- 朝ご飯の摂取状況はどうだろうか？ → 4~6年（毎日食べる=90.9%）
- とても素直で元気な子どもたちである。みんな仲良しで、年齢に関係なく輪ができていることを、うれしく思う。人として、最低限身に付けるべき規則など家庭と協力しながら、今後も指導していけたらと思う。
- 授業中と休み時間の先生方に対する態度は、きちんとけじめがついていると思う。
- 進んで挨拶ができていたので気持ちがいい。
- 何事にも、高学年を先頭に熱心に取り組んでいるし、低学年の指導もきちんと行っていると思う。思いやりが感じられる。
- 元気でハツラツとしている。
- 集団登校の様子を見ていて、道路を渡る前に車の確認と高学年が低学年への声掛け等して一緒に渡るなど、全体で行動することへの意識が身に付いていてとても感心している。
- 社会体育をしている子は別として、運動量が少ない気がする。もっと運動量を増やすことによって体力的にタフな子どもを増やしてほしい。
- 昼休みの見守り活動の時、それぞれが寄ってきて挨拶をしてくれる。校区外の人からも「霞翠の子は良く挨拶をするね。」と言われる。学校内外での挨拶の指導が良くできている。
- 素直に育っており、中学年まではやや落ち着きに欠けるものの、元気にハツラツとしている。集合後のざわつきをいち早く自分達から静かにできるようにになればより良いと思う。（親も）
- 子どもは不思議なもので、学年によって個性がいろいろである。まずは、挨拶、そして感謝の心の指導をお願いしたい。

- 集団登校時の子どもたちとたまに会う時、きちんと挨拶するのに感心している。朝からとてもいい気持ちにさせられている。
- 挨拶が良く、道で会った時もはっきり聞こえる声でできている。指示等に対しても「はい。」をしっかりと言えている。

4 教育環境について

- 地域の方のサポート等、学校以外での学びの場があることがとても良いことである。
- 地域の中で育つ環境にあり、地域行事への参加も積極的であり、地域の方が学校に関わることも多く、とてもよい環境であると思う。
- 教室へのエアコンの設置は無理だろうか。→ 育成協議会の声として教育委員会に届ける。
- 給食は、同じ部屋で、しかも縦割りグループで食べるようになっていて、めずらしいが良いことだと思う。
- 校舎内は、整理整頓ができています。
- 校舎や周辺がきれいである。高学年の朝活動も続いていて良い校風である。
- さまざまな伝統行事があって、子どもたちもいろいろな体験ができ、良い環境にあると思う。
- 学級における大きな喧嘩等がなく、どの学級も落ち着いた雰囲気の中で学校生活を送られていると聞き、そのような環境の中で学習できていることはすばらしいと思う。
- 田舎の静かな環境で勉強するには問題ないが、児童数が少ないことで競争力の低下につながらないようにしてほしい。

5 その他

- 運動場、上運動場の整備が進み、学校の回りが明るくなった。
 - 学校としては、いろいろなことにながりの努力をしているように思う。家庭の教育力が、もう少し、ボトムアップしていくと子どもたちの力が上がっていくと思う。家庭に、学校での取組を理解してもらい、実践してもらうための工夫をお願いしたい。
 - 先生方の挨拶が元気で、大きな声でされているので、子ども達も自然と元気な挨拶ができていますと思う。
 - 先日、私どもが留守の時に◆◆県の知人からの電話があり、3年生の孫が対応した。後に知人から葉書で「お孫さんの電話での対応の仕方が立派でした。」とお褒めの言葉が書かれていた。これも先生方の指導の成果だと思う。
 - 夏休みの作品を見て、「この発想は面白い。」と思えるものもあり、他の子どもたちにもより視野を広くしてもらいたいと思う。
 - 小学校を卒業後、中学に入ってから授業参観に行くと、霞翠出身の子どもは返事の仕方が良いと感じた。今後も挨拶と良い返事ができる子を育て続けていきたいと思う。
 - 運動会の騎馬戦がなくなったのは寂しい気がする。
 - 子どもの健全育成には家庭環境が第一だと考えているので、今後も学校と家庭が連携を取り合っ
- て活動してほしい。